

平成30年第1回定例会（6月議会）
建設部 提出資料（6月27日）

建設委員会・分科会

【予算関係】

| | | | |
|---------|--------------------------------------|-----|----|
| ○ 建設部 | 平成30年度6月補正予算案の概要について | ・・・ | 1 |
| ○ 建設政策課 | 建設ICT研修拠点活用人材確保・育成事業について | ・・・ | 2 |
| ○ 技術管理課 | 平成30年度6月補正予算案の概要について | ・・・ | 4 |
| ○ 都市計画課 | 平成30年度6月補正予算案の概要について | ・・・ | 5 |
| ○ 道路課 | 平成30年度6月補正予算案の概要について | ・・・ | 6 |
| ○ 河川砂防課 | 平成30年度6月補正予算案の概要について | ・・・ | 8 |
| ○ 港湾空港課 | 平成30年度6月補正予算案の概要について | ・・・ | 12 |
| | 県単港湾整備事業（能代港港湾計画変更）に係る債務負担行為の設定について | ・・・ | 14 |
| | 県単空港施設整備費（空港用除雪車両更新）に係る債務負担行為の設定について | ・・・ | 15 |

平成30年度6月補正予算案の概要について

平成30年6月27日
建設部

1 一般会計 13,542,765千円

(1) 災害復旧対策（5月豪雨被害分） 5,021,494千円
(単位：千円)

| 区分 | 事業費 | 事業名 |
|----------|-----------|-----------------|
| 公共災害復旧事業 | 4,224,500 | 現年発生土木災害復旧事業 |
| 県単独事業 | 796,994 | 県単河川等環境維持修繕事業 他 |

(2) 秋田の元気創造を加速化するための事業 33,724千円
(単位：千円)

| 事業名 | 事業費 | 事業内容 |
|----------------------|--------|--------------------------|
| 秋田県建設産業担い手確保育成センター事業 | 7,744 | 県内のICT研修拠点を活用した研修等に要する経費 |
| 県単港湾整備事業 | 25,980 | 能代港の港湾計画変更に係る調査等に要する経費 |

(3) 公共事業（(1)、(2)計上分以外） 8,474,651千円
(単位：千円)

| 区分 | 事業費 | 事業名 |
|----------|-----------|---------------------|
| 国庫補助事業 | 1,995,028 | 地方道路交付金事業、河川改修事業 等 |
| 県単独事業 | 1,642,000 | 県単道路補修事業、県単河川改良事業 等 |
| 公共災害復旧事業 | 4,806,715 | 過年発生土木災害復旧事業 |
| 国直轄事業負担金 | 30,908 | 国直轄災害事業負担金 |

(4) その他 12,896千円
設計積算及び電算化調査費、市町村施行土地区画整理事業費補助金

(5) 債務負担行為 (317,160千円)
(単位：千円)

| 事業名 | 限度額 | 事業内容 |
|-----------|---------|-----------------------------------|
| 県単港湾整備事業 | 41,660 | 能代港の港湾計画変更に向けた調査等 (平成31年度) |
| 県単空港施設整備費 | 275,500 | 秋田空港及び大館能代空港の除雪機械等の購入 (平成31年度) |

建設ICT研修拠点活用人材確保・育成事業について

平成30年6月27日

建設政策課

1 概要（6月補正予算額7,744千円）

民間主導で五城目町に形成された建設ICT研修拠点（愛称「i-Academy恋地」）等を活用し、官民連携による産業人材の確保・育成に取り組む。

【第3期ふるさと秋田元気創造プラン加速化パッケージ】

2 実施事業の内容・予算額

（1）女性技術者を対象とするi-Construction研修会（5,444千円）

建設産業における担い手の育成及び女性の活躍を推進するため、建設企業等に就業している女性技術者を対象にi-Construction研修会を開催する。

- ・実施方法：「i-Academy恋地」の構成員である民間事業者に委託して実施
- ・対象：県内外の女性技術者 30名程度
- ・実施時期：10月～11月頃（4泊5日の実施を想定）
- ・研修内容：（座学）i-Construction基礎知識、3D設計データ処理（実習）ドローン測量、ICT建機施工、実地検査 等

（2）親子連れ等を対象とする「建設ICTふれあいフェア（仮称）」（2,000千円）

将来の担い手として期待される児童等に建設産業に興味を持ってもらうため、最新のICT建設機械等を体験できるイベントを開催する。

- ・実施方法：「i-Academy恋地」の構成員である民間事業者に委託して実施
- ・参加：児童・生徒、保護者、学校関係者等 400名程度
- ・実施時期：（1）の時期に合わせて開催（休日の開催を想定）
- ・実施内容：建設産業の役割や魅力の発信、最新の建設機械の試乗体験 等

（3）全産業向けドローン体験交流会（300千円）

ICTやIoTの他産業による活用を促進するため、農業・林業・流通など今後ドローンの活用が期待される分野を対象に体験交流会を開催する。

- ・実施方法：県内でドローンスクールを運営している企業に委託して実施
- ・対象：農林業関係者、運輸・流通関係者 等 20名程度×2か所
- ・実施時期：9月～11月頃
- ・実施内容：ドローンの基礎知識や活用事例の紹介、操縦体験等

※（1）（2）（3）とも関係団体・企業等からの資金や人的支援等を加えて実施する。

<参 考> i-Academy恋地（正式名称：ICT東北推進協議会）の概要

- 【設立の目的】 県内において、建設現場でのICT活用「i-Construction」の研修等を実施し、人材育成、建設産業の振興及び地域活性化を図る。
- 【設 立 日】 平成30年5月28日（月）
- 【発起人(会員)】 （一社）秋田県建設業協会、（一社）日本建設機械施工協会（JCMA）東北支部、（株）スリーアイバード、五城目町及び秋田県の5者
- 【運 営 方 針】 五城目町馬場目地区に全国随一の建設ICT研修拠点を形成し、全国をターゲットとする研修事業等を実施する。

| | | 会 員 | 協議会での担当業務 |
|------------------|--------|--------------------------------|---|
| 役 割 分 担 | 民 間 | 秋田県建設業協会、JCMA 東北支部、スリーアイバード | i-Construction研修会の実施 (受講生募集・受付、研修実施・検証等) |
| | 行 政 | 五城目町（まちづくり課） 秋田県（建設部建設政策課） | 研修施設の提供、周辺住民への周知等 産官連携の企画、他分野との連携、広報等 |

- 【事業計画】
- 平成30年8月以降、スリーアイバードとJCMA東北支部が共同して、全国から広く研修生を募集する一般公募研修を実施
 - 研修は1回当たり5日間とし、初年度となる今年度は、8月から11月までの間に数回程度開催(来年度以降は回数を増やして実施)

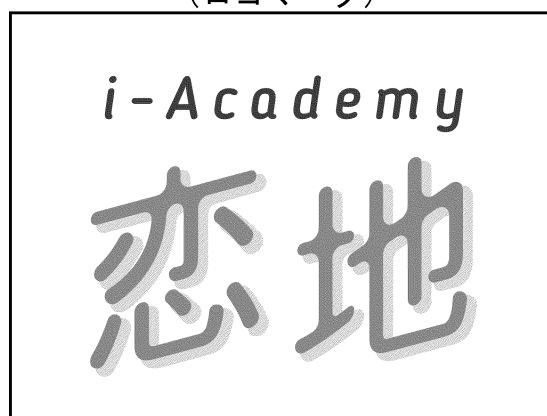
i-Academy恋地の特徴 = 全国随一の「実践的な研修」と「良好な立地」

- 測量、施工、検査等の全工程でのICT活用を習得できる総合研修
- スキー場という起伏に富んだ広大な地形を活用し、ドローンやレーザスキャナ、ICT建設機械等を用いて実際に道路工事を施工する研修【全国初】
- i-Constructionを推進する全国団体のJCMA（東北支部）と、i-Constructionの現場を支える測量・重機等の企業が参画する全国一の研修実施体制
- 研修に適した山間部にありながら、空港から1時間圏内にあり、自動車でアクセスできる良好な立地環境も強み

ICT東北推進協議会



(ロゴマーク)



平成30年度6月補正予算案の概要について

平成30年6月27日
技 術 管 理 課

1 概 要

- ・「秋田県電子入札システム」の共同利用は、効率的な行政運営が期待できることから、市町村との機能合体の取組の一つとして、平成18年から「秋田県電子入札共同利用連絡協議会」を通じ共同利用を推進
- ・平成30年度より、「秋田県電子入札システム」の共同利用に大館市が新たに加入することに伴い、必要となる同システムの改修等を実施

2 事業の内訳

(単位：千円)

| 事業名 | 事業費 | 事業内訳 |
|--------------|-------|-----------------|
| 設計積算及び電算化調査費 | 2,692 | 秋田県電子入札システムの改修等 |

3 主な事業内容

- ・新たに大館市が共同利用することから、システムへ接続するための改修等を実施
- ・なお、改修にあたっては著作権や同システム全般の管理が必要なため、県が自ら行い、完了後に大館市が経費を負担

<参 考>

秋田県電子入札システム

(1) 概 要

インターネットを利用して、公共事業の入札参加申請から落札決定までの、入札事務を一元的に処理するシステム

(2) 共同利用の効果

受注者：発注機関に左右されずに同じ操作・機器類で入札契約事務が可能
発注者：個別システムを開発・運営する必要がなく経費縮減が可能
県及び加入済市町村：運営費の縮減が可能

(3) 共同利用の加入状況

- ・大仙市 (H19)、由利本荘市 (H22)、男鹿市 (H23)、鹿角市 (H27)、横手市 (H28)、潟上市 (H28)、八峰町 (H28)、美郷町 (H28)、仙北市 (H29)、湯沢市 (H29) の8市2町が加入済み
- ・大館市が平成30年10月から稼働予定

平成30年度6月補正予算案の概要について

平成30年6月27日
都市計画課

1 概要

- ・市施行土地区画整理事業における県道整備に対する補助の増額（国内示による）
- ・都市部における円滑な交通・歩行環境を確保する幹線街路整備の推進（国内示による）

2 事業の内訳

（単位：千円）

| 事業名 | 事業費 | 事業内訳 |
|-------------------|---------|---------------|
| 市町村施行土地区画整理事業費補助金 | 10,204 | 地区内県道整備に対する補助 |
| 地方街路交付金事業 | 401,611 | 用地補償の推進 |
| 合計 | 411,815 | |

3 主な事業内容

（1）市町村施行土地区画整理事業費補助金

- ・事業箇所・・・
御成町南地区
（大館市施行）
- ・対象県道・・・
主要地方道
大館十和田湖線



（2）地方街路交付金事業

- ・事業箇所・・・川尻広面線 横町工区（秋田市） 外3箇所



川尻広面線 横町工区：用地補償の推進（写真は実施済み箇所の事例）

平成30年度6月補正予算案の概要について

平成30年6月27日
道 路 課

1 概 要

- ・ 5月18日からの豪雨により道路災害が発生した箇所の早急な復旧の実施
- ・ 老朽橋の補修・補強、慢性的な渋滞箇所の対策等の実施（国内示による）
- ・ 昨冬の豪雪と低温による舗装損傷箇所の早急な補修の実施

2 事業の内訳

(単位：千円)

| 事業名 | 事業費 | 事業内訳 |
|-----------------|-----------|----------|
| 5月豪雨対応分 | 365,000 | |
| 県単道路維持修繕事業 | 205,000 | 応急復旧対策工 |
| 県単道路補修事業 | 160,000 | 落石対策工 等 |
| 国内示分 | 769,467 | |
| 地方道路交付金事業（補修） | 507,865 | 橋梁補修・補強工 |
| 地方道路交付金事業（交通安全） | 109,502 | 踏切信号設置工 |
| 地方道路交付金事業（改築） | 152,100 | 道路改築工 |
| 舗装損傷対応分 | 540,000 | |
| 県単道路補修事業 | 540,000 | 舗装補修工 |
| 合 計 | 1,674,467 | |

3 主な事業内容

(1) 5月豪雨対応分

① 県単道路維持修繕事業

- ・ 事業箇所・・・雄勝地域振興局 外 5 地域振興局



国道108号 秋ノ宮地内（湯沢市）

② 県単道路補修事業

- ・事業箇所…男鹿半島線
加茂青砂1号工区
外12箇所

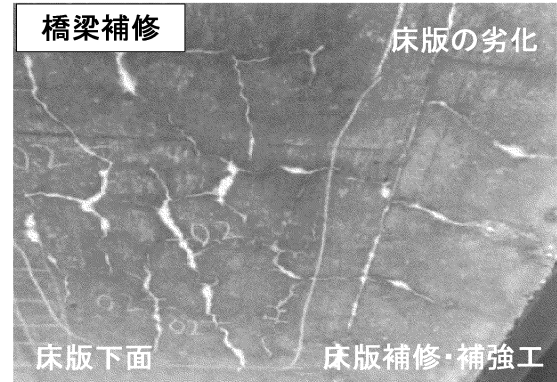


男鹿半島線 加茂青砂1号工区 (男鹿市)

(2) 国内示分

① 地方道路交付金事業 (補修)

- ・事業箇所…国道105号 大曲大橋
外9箇所



国道105号 大曲大橋 (大仙市)

② 地方道路交付金事業 (交通安全)

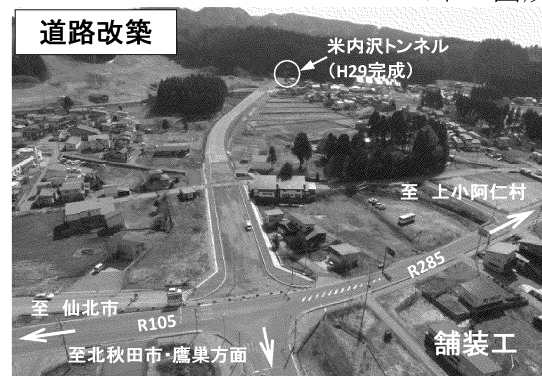
- ・事業箇所…国道108号 黒沢工区



国道108号 黒沢工区 (由利本荘市)

③ 地方道路交付金事業 (改築)

- ・事業箇所…国道285号 滝ノ沢工区
外1箇所



国道285号 滝ノ沢工区 (北秋田市)

(3) 舗装損傷対応分

① 県単道路補修事業

- ・事業箇所…上郷仁賀保線 旭台工区 外25箇所



上郷仁賀保線 旭台工区 (にかほ市)



常盤峰浜線 峰浜水沢工区 (八峰町)

平成30年度6月補正予算案の概要について

平成30年6月27日
河川砂防課

1 概要

- ・ 5月18日からの豪雨により被災した土木施設における災害復旧工事等の早期実施
- ・ 事業効果の早期発現に向けた河川堤防等の整備推進（国内示等による）
- ・ 融雪出水により被災した箇所における復旧工事等の早期実施（災害非該当分）

2 事業の内訳

（単位：千円）

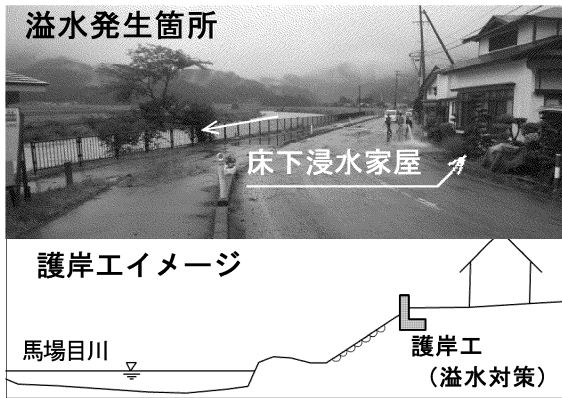
| 事業名 | 事業費 | 事業内訳 |
|---------------|------------|--------------------------------------|
| 5月豪雨対応分 | 4,656,494 | |
| 県単河川改良事業 | 64,000 | 護岸工、護床工 |
| 県単河川等環境維持修繕事業 | 303,994 | 河道掘削等 |
| 県単砂防事業 | 64,000 | 法枠工、擁壁工 |
| 現年発生土木災害復旧事業 | 4,224,500 | 災害復旧工事 |
| 国内示等分 | 5,630,623 | |
| 河川改修事業 | 577,000 | 築堤工、護岸工等 |
| 通常砂防事業 | 105,000 | 堰堤工、床固工等 |
| 火山砂防事業 | 81,000 | 溪流保全工 |
| 地すべり対策事業 | 30,000 | 集水ボーリング工 |
| 過年発生土木災害復旧事業 | 4,806,715 | 平成29年災現年災害復旧費の確定に伴う補正 |
| 国直轄災害事業負担金 | 30,908 | 平成29年災過年分 雄物川ほか |
| 融雪等対応分 | 1,073,000 | |
| 県単河川改良事業 | 1,073,000 | 融雪出水による被災箇所の護岸工等、檜岡川の堤防嵩上げに向けた用地の補償等 |
| 合計 | 11,360,117 | |

3 主な事業内容

(1) 5月豪雨対応分

① 県単河川改良事業

- ・事業箇所…馬場目川 外2箇所



馬場目川 (五城目町)

② 県単河川等環境維持修繕事業

- ・事業箇所…仙北地域振興局管内 外



こころやりがわ
心像川 (大仙市)

③ 現年発生土木災害復旧事業

- ・事業箇所…馬踏川 外74箇所



馬踏川 (秋田市)



(主) 十文字羽後鳥海線 (由利本荘市)

(2) 国内示等分

① 河川改修事業

- ・事業箇所…芋川 外12箇所



芋川 (由利本荘市)

(3) 融雪等対応分

① 県単河川改良事業

- ・事業箇所…楢岡川 外7箇所



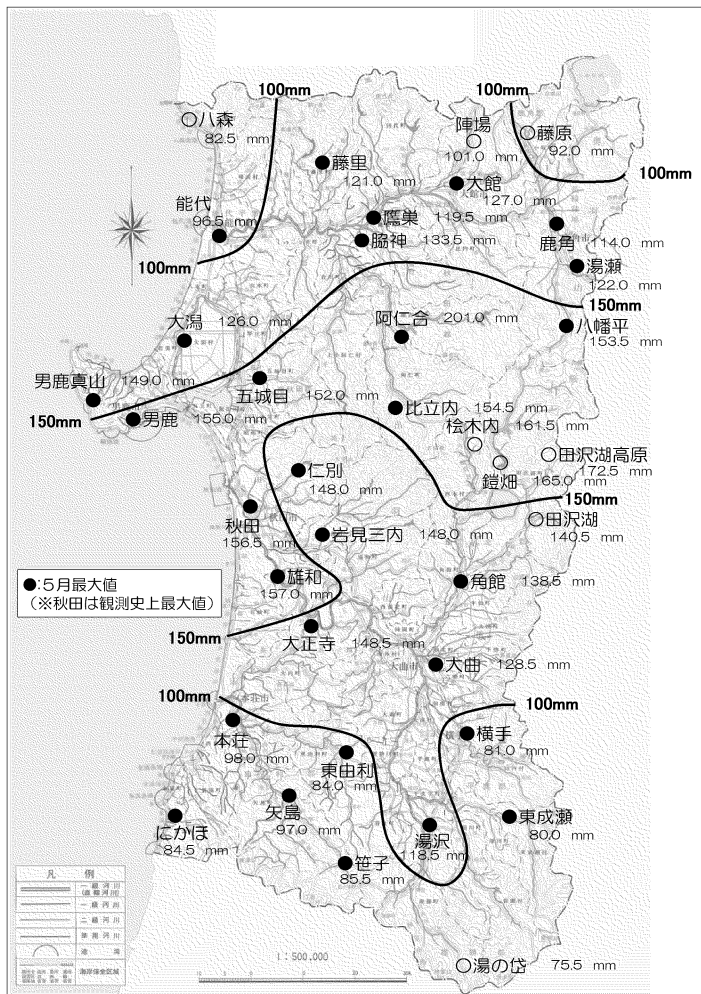
楢岡川 (大仙市)

<参 考>

○5月豪雨時の気象概況等

- ・ 県内全域で最大24時間降水量100mmを越す降雨を観測
- ・ 県内の観測地点37地点中29地点において「5月における観測史上最大値」更新
- ・ 県管理の15河川及び雄物川で氾濫被害発生

【雨量分布図（最大24時間雨量）】



【雄物川氾濫状況】



秋田市^{さでこ}左手子

【県管理河川氾濫状況】



馬踏川（秋田市金足片田）

○公共土木施設の被害状況（最終被害報告）

| 施設別 | 県 分 | | 市町村分 | | 合 計 | |
|-----|-----|---------------|------|---------------|-----|---------------|
| | 箇所 | 被害報告額 (千円) | 箇所 | 被害報告額 (千円) | 箇所 | 被害報告額 (千円) |
| 道 路 | 6 | 1,110,000 | 22 | 582,000 | 28 | 1,692,000 |
| 河 川 | 69 | 3,860,000 | 12 | 131,000 | 81 | 3,991,000 |
| 公 園 | | | 2 | 35,000 | 2 | 35,000 |
| 合 計 | 75 | 4,970,000 | 36 | 748,000 | 111 | 5,718,000 |

平成30年度6月補正予算案の概要について

平成30年6月27日
港湾空港課

1 概要

- ・秋田港津波対策施設の調査・設計の実施（国内示による）
- ・船川港船揚場及び能代港物揚場の調査・設計の実施（国内示による）
- ・秋田港大型クルーズ船受入れのためのバス駐車場整備
- ・能代港港湾計画変更に係る環境アセスメント調査等の実施

2 事業の内訳

(単位：千円)

| 事業名 | 事業費 | 事業内訳 |
|--------------|--------|-------------------------|
| 海岸侵食・高潮対策事業 | 800 | 津波対策施設の調査・設計 |
| 統合補助改修事業 | 30,150 | 船揚場及び物揚場の調査・設計 |
| 環日本海クルーズ推進事業 | 29,000 | バス駐車場整備 |
| 県単港湾整備事業 | 25,980 | 能代港港湾計画変更に係る環境アセスメント調査等 |
| 合計 | 85,930 | |

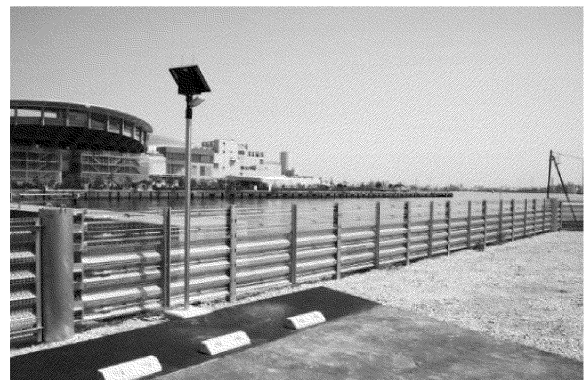
3 主な事業内容

(1) 海岸侵食・高潮対策事業

- ・事業箇所・・・秋田港本港地区 津波対策施設の調査・設計（漂流物対策）



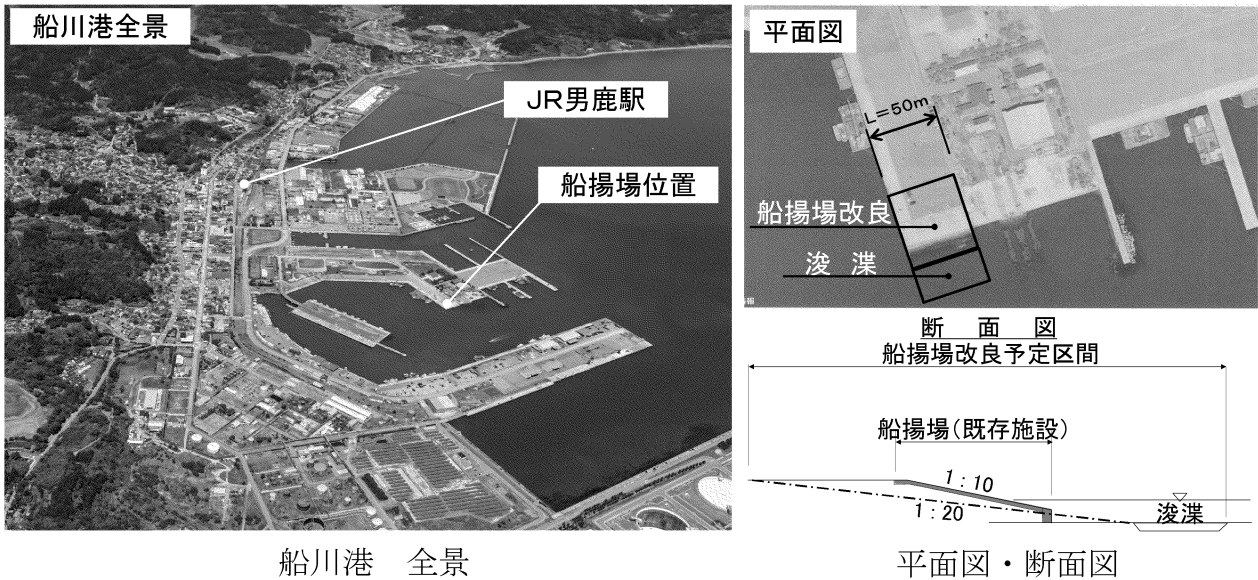
秋田港（本港地区）



漂流物対策施設（他県の事例）

(2) 統合補助改修事業

- ・事業箇所・・・船川港本港地区 船揚場改良の調査・設計



(3) 環日本海クルーズ推進事業

- ・事業箇所・・・秋田港本港地区 (バス駐車場 (28台))
- 舗装工 ($A = 3,950 \text{ m}^2$)、側溝工 ($L = 170 \text{ m}$)、
- 進入防止柵 ($L = 110 \text{ m}$)



平成30年4月18日の中島ふ頭の状況

県単港湾整備事業（能代港港湾計画変更）に係る 債務負担行為の設定について

平成30年6月27日
港湾空港課

1 概要

- ・能代港港湾計画の変更に必要な調査を実施する。
- ・平成30年度から調査に着手することにしており、期間が2カ年にわたることから債務負担行為を設定する。

2 事業内容

(1) 場所

能代港大森地区

(2) 内容

港湾環境アセスメント調査（現況調査、予測評価等）

港湾計画基礎調査（貨物量推計、施設配置計画、土地利用計画等）

- ・工期：平成30年度～平成31年度の2カ年
- ・金額：70,000千円

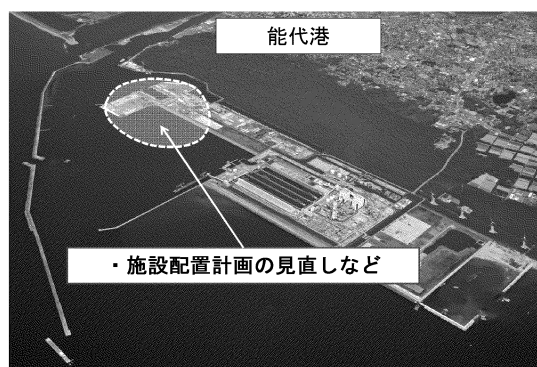
| | |
|--------------|----------|
| H30当初予算額 | 2,360千円 |
| H30.6月補正予算額 | 25,980千円 |
| H31債務負担行為設定額 | 41,660千円 |
| 合計 | 70,000千円 |

3 スケジュール

| | H30年度(2018年度) | | | | H31年度(2019年度) | | | |
|------------|---------------|--------|-----|----|----------------|----|-------|-----|
| | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 |
| 港湾環境アセスメント | | 現況調査 | | | 現況調査 | | 予測評価等 | |
| 港湾計画基礎調査 | | 貨物量推計等 | | | 施設配置計画、土地利用計画等 | | | |
| 港湾計画変更手続き | | | | | | | 国交省協議 | 審議会 |

■：債務負担行為設定

4 事業位置



県単空港施設整備費（空港用除雪車両更新）に係る 債務負担行為の設定について

平成30年6月27日
港湾空港課

1 概要

- ・老朽化した空港用除雪車両4台を更新する。
- ・平成30年度から車両製作に着手することにしており、期間が2カ年にわたることから債務負担行為を設定する。

2 事業内容


- ・更新車両：

| 空 港 名 | 車 両 名 | 台数 | 金 額 |
|---------|------------|----|-----------|
| 秋 田 空 港 | 高速ロータリー除雪車 | 1台 | 91,000千円 |
| 大館能代空港 | 高速スノーパー除雪車 | 2台 | 134,000千円 |
| | 薬剤散布車 | 1台 | 50,500千円 |
| 合 計 | | 4台 | 275,500千円 |

- ・工 期：平成30年度～平成31年度の2カ年
- ・金 額：平成31年度債務負担行為設定額 275,500千円

3 スケジュール

| H30年度(2018年度) | | | | | H31年度(2019年度) | | | |
|---------------|----------|-----|---------|-----------|---------------|------|-----|--------|
| 4月 | 7月 | 10月 | 1月 | | 4月 | 7月 | 10月 | 1月 |
| | 6月 議会 | 公告 | 仮 契約 | 12月 議会 | 契 約 | 車両製作 | | 納 車 |

 : 債務負担行為設定

4 更新車両写真



高速ロータリー除雪車



高速スノーパー除雪車



薬剤散布車